

令和4年度【保健体育】授業改善推進プラン

文京区立第八中学校

	課題の分析	授業改善の視点	成果と課題
1年生	<p>①学習に意欲的に取り組む生徒が多数いる。一方で、教師の説明を聞けていない生徒も一部いる。</p> <p>②学級によって取り組む姿勢や生徒の授業意欲が違う。</p>	<p>①説明の時間を短く、また重要な部分を強調するような説明を行う。 ・言葉だけではなく、視覚的方法（ICT、学習カード、人形等）で説明を行う。</p> <p>②本時の授業のねらいを明確にし、学級がより良い雰囲気になるようにポジティブな声掛けができるように支援していく。</p>	年度末に記入
2年生	<p>①お互いにアドバイスをしながら、学習に取り組む姿勢が見られるようになったが、質の高いアドバイスをし合うことが課題である。</p> <p>②運動を楽しむことはできるが、本時の目標や自己の課題を意識して学習に取り組むことができない生徒がいる。</p> <p>③男女共習になったことで互いに恥ずかしがるような場面が見られた。</p>	<p>①掲示物及び教師や生徒の模範演技を見せながら「良い動き」と「悪い動き」はどのような違いがあるのか生徒一人一人に正確に理解させる。ICTを活用し、動きのイメージをもたせる。</p> <p>②学習カードを活用しながら、目標や課題を振り返ることができるようにする。そうすることで、次回の授業に見通しをもたせる。</p> <p>③水泳などは性差があるため、距離をとることや練習方法、指導方法を変えるなどして授業を展開する。</p>	年度末に記入
3年生	<p>①自己の課題を認識しているが、改善に向けた練習方法を実践することを苦手とする生徒がいる。また意見交換やアドバイスをすることに意欲的に取り組めない生徒もいる。</p> <p>②課題や学習ノートは出しているが、授業を通して反省を記入してほしい箇所が授業の感想で終わってしまう生徒がいる。</p> <p>③男女共習になったことで互いに恥ずかしがるような場面が見られた。</p>	<p>①グループワークやペア学習を通じて話し合い活動で出てきた内容をノートに記入させ、次の授業に生かせるようにしていく。</p> <p>②書き方の見本や個別にアドバイスをし、自己の課題の振り返りや今後の練習方法に生かせるように、書き方指導を行っていく。</p> <p>③可能な単元では男女共修を実施するとともに性差がわかる単元については試合の行い方や練習の行い方などの工夫を行っていく。</p>	年度末に記入